

A E D を用いた心肺蘇生法の流れ



①反応の確認

反応がなければ「119番通報」「応援者の要請」「AEDの手配」をします。



②気道の確保・呼吸の確認

空気の通り道をつくり、呼吸を確認します。



③人工呼吸

正常な呼吸がなければ、人工呼吸（2回の試技）を実施します。



④心臓マッサージ（胸骨圧迫）

人工呼吸後は、直ちに胸骨圧迫（30回）を開始します。
※疲れてくるため、約2分間を目安に交代しましょう。



⑤AEDの電源を入れる

AEDのふたを開けると同時に電源が入ります。



⑥電極パッドを貼る

電極パッドの貼る場所については、パッドに示されています。

※注意点

- 胸が汗や水で濡れていれば、ふき取ります。
- 貼り薬があれば、はがします。
- 心臓ペースメーカーがある場合は、電極パッドを3cmずらして貼ります。



⑦除細動（電気ショック）

音声メッセージに従って除細動ボタンを押してください。

電気ショック（1回）後は、直ちに胸骨圧迫、人工呼吸の順で心肺蘇生を続けます。

市民救命士養成講習会を受講して、人の命を助ける勇気を身に付けよう！

地域住民の皆さんが救命講習を積極的に受けることで、AEDに対する関心と命の尊さを認識することができるとともに、万が一の場合、AEDを使った応急手当に勇気を持って取り組むことができます。

消防署では、毎月第3日曜日の「応急手当の日」に市民救命士養成講習会を開催しています。

AED設置公共施設をよく利用される皆さんをはじめ、自治会、各種団体、事業所などからの積極的な参加をお待ちしています。定期講習会以外の受講にも応じますので、消防署へご相談ください。

8月の市民救命士養成講習会

日時：8月19日(日) 9時～12時

場所：東消防署3階会議室

市民救命士養成講習会は
毎月第3日曜日「応急手当の日」に
消防署で開催しています。

AEDについてのお問い合わせ、市民救命士養成講習会のお申し込みは

東消防署 TEL 0897-55-0119

西消防署 TEL 0898-68-0119